

2013
13

食と農と映画の祭り 2013 おのみち

命つなげる農。命かがやく食。

入場
無料

4月21日

日曜日

10時～15時

雨天決行

食と農のマルシェ

農産物、海産物、畜産物、加工品、肥料、自然を素材にした雑貨のお店、個人店、企業店、仲間のお店、お母さんのお店の出店。

- 食や農や自然をテーマにしたワークショップ
- 食や農や自然と命の繋がりをテーマにした講演、活動報告
- 食や農や自然や命を伝える紙芝居、音楽等。

イベントに賛同の出店募集中
3/31 まで応募要項は裏面へ

尾道向島洋らんセンター
野外芝生広場と多目的ルーム

シネマ尾道協賛上映

天のしずく

辰巳芳子 “いのちのスープ”

2012年日本 113分

4月20日～5月10日

場所：シネマ尾道

場所：洋らんセンター
多目的ルーム

映画『シェーナウの想い』

2008年ドイツ 60分

映画『それでも種をまく』

2011年日本 24分

子どもたちが
歌って踊る新感覚紙芝居

よしとひうたの
Live paper
story

主催 食と農と映画の祭り2013 おのみち実行委員会

後援 尾道市、尾道市教育委員会、尾道市文化協会、尾道エフエム放送、尾道ケーブルテレビ

協賛 JA尾道市、(株)オタモト、健康生活ティエナ、(有)いっとく

協力 広島有機農業研究会、がたつむりの会、ぶらぶらから考える一歩の会、シネマ尾道、向島洋らんセンター

食と農と映画の祭り

2013 おのみち

命つなげる農。命かがやく食。

4月21日 日曜日 10時～15時 雨天決行

- 10:00 open の挨拶
- 10:10 映画『それでも種をまく』 **屋内**
- 10:40 大出金三さん(因島)お話
『発酵食品で免疫力を高める』
- 11:10 健康生活ティナナ(株)オクモトさんのお話
『ティナナのふれあい田んぼ教室の取り組み』
- 11:35 広島県有機農業研究会さんのお話
『広げよう有機農業』
- 11:55 尾道「家族の台所」代表西山さんのお話
- 12:10 紙芝居『けんちゃんとゲンゴロウ』
- 12:30 映画『それでも種をまく』
- 14:00 映画『シェーナウの想い』

バケツ稲作りとバラダ菜園のワークショップ、マコースティックLIVE、餅つき、竹物の実演製作や自然エネルギー教室、村上君の似顔絵コーナーなどなど、随時開催。

子どもも大人も楽しく遊び学べ催しが野外芝生広場で行われています。主旨に賛同された県内のたくさんのお店があります。

10時～15時
飲食、農産物、
加工品、肥料の販売

13時～14時
よしととひうたの
紙芝居

出店の応募要項

開催の主旨に沿い、賛同して下さるお店を対象とします。
出店料700円(2m×2m)。必要なテント、電気、ガス、机は各自持参。
椅子はあります。出店名、連絡先(tel、メール)、出店の簡単な内容をお知らせ下さい。申し込みは3/31までにれいこう堂まで。

4/20～5/10 会場：シネマ尾道

シネマ尾道協賛上映

天のしずく 辰巳芳子 “いのちのスープ”



監督・脚本 河邑厚徳 出演 辰巳芳子 ナレーション 谷原章介
2012年/113分/日本/ドキュメンタリー

辰巳芳子さんについて

1924年生まれ。料理家・作家。NHK『きょうの料理』に30年出演。料理研究家の輩分だった母・浜子のかたわらで家庭料理を学ぶ。自然風土の恵みである食材への深い愛情を込め、生きる力を支える食への根源的な提言を続けている。父の最期を看取ったスープは「いのちのスープ」として、全国に静かな感動の輪を広げている。現在は「良い食材を伝える会」「確かな味を造る会」等の会長を務め、全国の小学生に大豆の種をまき育てる「大豆100粒」運動を提唱、参加校は300を超えている。著書に「あなたのために～いのちを支えるスープ～」「味覚日常」「手から心へ」「辰巳芳子の旬の味わう」等、多数。

- ◆上映時間、料金などはシネマ尾道のカレンダーにてご確認ください。
- ◆イベント協賛の特別前売り券千円100名様限定も4月21日に洋らんセンター会場にて発売
- ◆4月20日「食と農と映画の祭り」イベントとして当日映画鑑賞来場者先着50名様に「いのちをささえるスープ」を1杯無料プレゼント！(尾道向島しまなみアースガーデン主宰 村上みかんさんが、美味しく誰にでも作れる「いのちのスープ」を製作提供)

■天のしずく前売り券取り扱い■
ええじゃん尾道(尾道店、向島店)、健康生活ティナナ向島洋らんセンター、(有)いっとく、れいこう堂

未来は今を生きる私達の選択にかかっている。食=命。農薬、除草剤、化学添加物、遺伝子組み替え、放射能、肥料、エネルギー問題など、私達や未来の子ども達の健康、命を支える食が脅かされる日々の生活。自然豊かな日本の海、川、田畑と旬の野菜を育てる土、私達の命の源が宿ってます。『食と農と映画』のeventを通して、楽しく伝え、私達の選択や地産地消について考え、そしてつながりを作るeventで

映画『シェーナウの想い』60分(無料)

26年前のチェルノブイリ原発事故後、ドイツ南西部にある人口2500人のシェーナウ市で、親たちが、原子力のない未来のために動き出します。10年後、ついに電力会社から電力網の買い取りに成功。自然エネルギーがメインのエコ発電を実現させた町の、熱い想いが伝わってきます。「やればできる！」。

映画『それでも種をまく』24分(無料)

福島第一原発が爆発し、放射能に汚染された田畑にそれでも種をまいた農民。「ものを作って初めて農家なんだよね」「有機農家なら自分で測定して、汚染を消費者に知らせるべき」。土、地域、人、循環する命——、有機農業は繋がりのなかにある。未来を模索する、志ある百姓たちの物語をどうぞ。

子どもたちが歌って踊れる新感覚紙芝居

Live paper story

絵本作家/紙芝居師「よしと」とシンガーソングライター「ひうた」による紙芝居と音楽のコラボレーションライブ。2006年夏活動開始。山陰を中心に保育園、幼稚園、小学校、図書館、美術館、カフェ、などさまざまな場所でライブを展開。年間200本近く全国各地でライブをおこなう。日本食育コミュニケーション協会と一緒に食育紙芝居を制

J A尾道市協賛事業

紙芝居「けんちゃんとゲンゴロウ」



けんちゃんのおじいちゃんの田んぼにはいろんな生きものが住んでいます。お米とともに多くの生きものを育てている田んぼのすばらしさを紹介するJ A尾道市が企画製作した紙芝居です。



絵と音楽をとおして生まれるコミュニケーションを大切にみんなで笑顔になることを心にかけて活動を続けています。ライブの内容はこちらからの一方的なものではなく一緒に歌ったり手拍子したり、クイズを出したりする参加一体型のライブです。みなさんは是非一度体験してください。よしととひうたホームページ <http://yoshitotohiuta.net/>

会場：向島 洋らんセンター
広島県尾道市向島町 3090-1
総合案内・お問合せ：れいこう堂 信恵
TEL 090-1336-4757
MAIL reikodo.club@gmail.com